

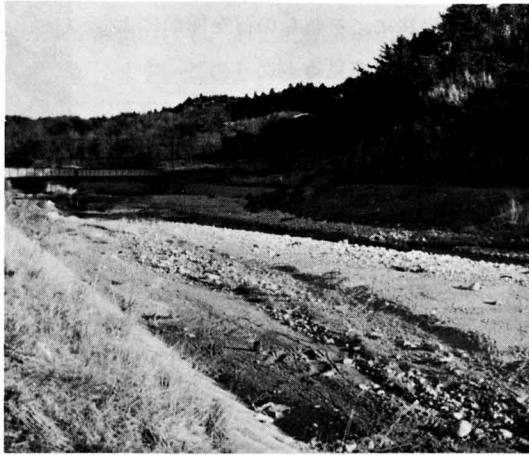
2. 川原のようすと流水のはたらき

(1) 調べる場所

六号国道近くの浅見川

(2) 川の蛇行と川原

- ① 川の流れが見通せる土手の上から、川の流れ、川原の位置、水によって削られた場所などをスケッチする。



- ② 水の流れがまっすぐな付近とカーブしている付近とで、20 mの長さを測り、流れの速さを調べる。

- ③ カーブの所では、内側と外側でどちらが削られているか。また、深さは、内側から外側に進むにつれ、どう変っているか。

- ④ カーブ付近で内側と外側で、水の流れの速さと削られる所、深さの間にどのような関係があるか整理してみる。

- ⑤ 川原につもっているレキは、どのような時に運ばれて、つもったものだろうか。

- ⑥ 大雨のあと、水のひかない間に、もう一度川を観察してみよう。

(3) 川原のレキを調べる。

- ① 川原のレキのつもり方や、大きさのばらつきが平均的な場所を深す。
② 川原に1 m四方の方形枠を置く。
③ 1 m四方の方形枠に入っている5 cm以上の石をビニルシートにひろい、10

